

培良タイムス

ホームページアドレス <http://www.kyotanabe.ed.jp/nc21/bairyo-jh/>

令和元年6月3日(月)

第3号

京田辺市立培良中学校

TEL 62-9363

社会の発展に尽くす

校長 山下 博史

5月13日の全校終礼や31日の生徒総会でお話ししたことをもう一度改めてお伝えしたいと思います。保護者の皆さんとともに読んでください。

私たち人間は、「社会」という集団の中で、それぞれが豊かで幸福な生活を営むことを目指して生きています。憲法でも平和な社会の中で幸福を追求する権利が認められています。と同時に、すべての人間は、平和な社会を築くために貢献することを義務として定められています。皆さんは今、中学生ですが、中学生にもこの平和な社会を築くために貢献することが求められていることを自覚しているのでしょうか。「いやそれは大人になってから、中学生の義務ではない」と考えている人が多いのではないのでしょうか。「平和な社会を築くために貢献する」とはどういうこと指すのでしょうか。「貢献」というと、人々から尊敬される立派な人物となり、指導者として力を発揮すること、あるいは、世界中の人々を幸せにするような大発明をすること、または、犠牲的精神を発揮して、社会的弱者を救済することなど、特別の能力や考え方を持った人だけがなし得ることと考えていないのでしょうか。

そうではないのです。この世に生を受けたすべての人間は、子供の時からその能力に応じて平和な世界を築くことに貢献できるのです。

そのことを証明する一つの言葉を紹介します。それはアメリカの第35代大統領、ジョン・F・ケネディが1961年に行った大統領就任式で述べた演説の一部にあります。

My fellow Americans, ask not what your country can do for you, ask what you can do for your country.

これを直訳すれば、「親愛なるアメリカ国民の皆さん、あなたの国があなたのために何ができるかを問うのではなく、あなたがあなたの国のために何ができるかを問うてほしい」となります。このケネディの大統領の言葉は、世界中の人々に深い感銘を与えました。世界中の多くの人たちは「自分たちが選んだ政治家は自分たちのために何をしてくれるのか」と、利益だけを求め、自分が果たすべき義務を忘れがちです。

そうした考え方をケネディ大統領は、大統領として国のため、国民のために最善を尽くすことを約束すると同時に、国民として果たすべき義務があることを明確に示したのです。

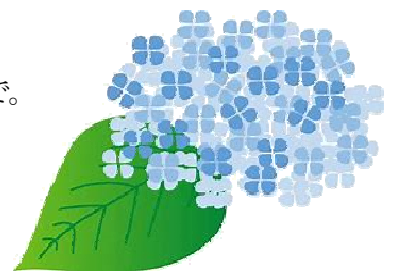
この演説の中の「your country」の部分、社会の最も小さな構成単位である「家庭に」に置き換えてみましょう。すると、「あなたは家族が自分のために何をしてくれるかを問うのではなく、自分は家族のために何ができるかを考えてみよう」となります。お風呂当番をすること、ゴミを出すこと、洗濯物を取り入れること、食事作りのお手伝いをすることなどは、家族のために貢献する立派な仕事であり、家族のみんなが楽しく豊かに暮らすことに大いに貢献しているのです。同じように「学級に」に置き換えてみると「担任の先生や委員をしているクラスメートたちは自分のために何をしてくれるかを問うのではなく、自分は学級のために何ができるかを考えてみよう」となります。学級の一員として、日直や清掃当番などの仕事を毎日きちんとすること、体育大会や文化発表会などの行事の時に最後まで全力を尽くすこと、委員をしてくれているクラスメートに協力を惜しまないことなどは、誰でもができる「学級」をよりよくし、団結力を高める大切なことです。「協力はかけ算」です。また、毎朝元気よく「おはよう」と挨拶すること、差別や偏見・いじめによってクラスメートを傷つけたりしない、他の人がそんなことをしようとしたら勇気を持って止めること、これらも立派に学級に貢献していることとなります。

このように、「your country」の部分は、「学校」「地域社会」、自分たちが住んでいる「市町村」「都道府県」「日本」「世界」と無限に置き換えることができます。そして、そこに自分と一緒に住む人のために「自分ができることは何だろうか」と考え、今、自分にできることを精一杯やり遂げること、それこそが「平和な社会を築くために貢献すること」なのです。

今、みんなは中学生です。まずは、「家庭」「学級」「学校」「地域社会」の中で。

「自分は何をすればいいのか」「自分には何ができるだろうか」と真剣に考える

ところから始めてください。



そうすれば、「平和な社会を築くために貢献できる」立派な社会人に成長することができるのです。ところで、6月2日の京田辺市民一斉美化活動に参加できましたか？自分たちの故郷を愛せる培良中生でいてください。



熱中症予防教室を行いました！

